

進路学習だより

# Break-through

打破！

ブレイクスルー

第5号

令和3年10月6日(水)

小笠原中学校

進路学習部

## ◆家庭学習習慣を見直そう

2学期も早いもので1ヵ月が過ぎました。2学期の始まりが遅れたことに伴い、今年度は2学期中間考査が実施されませんでした。その代わりに、各教科での単元テストや小テストが実施されています。みなさん、そのテストの復習や自分の苦手な部分の分析は行っていますか？小テストや単元テストは、各教科ごとにまとめておくと、自分の苦手なところを解き直してできる最高の問題集になります。2学期期末考査まで時間がありますが、各教科で行われる小テストや単元テストを大切にしてください。

また、2学期の期末考査は、1学期期末が終わってから夏休みをはさんで、約3ヶ月分の試験範囲となります。その試験範囲を網羅するためには、学校の授業を大切にするとともに、復習も必要です。授業で分からなかったところは先生に質問して分かるようにして毎日復習する、巻末問題を休日に解いてみる等、毎日机に向かう習慣をしっかりとつけましょう。

## ◆目標を立て実行に移そう

「2学期期末考査の総合点は、1学期期末考査よりも30点は上げたい！」

1学期期末考査のテスト返しの日に、そんな声を耳にしました。目標は、自分の実力を高めるために設定するものです。しかし、その目標が高すぎたり低すぎたりすると、実践に結びつかず、「立てるだけ無駄な目標」になってしまいます。自分の実力を高めるために、「自分に合った適切な目標」を設定していきましょう。また、目標を立てるだけでなく、立てた目標を達成するためにどのような行動を起こしていくかも大切です。目標から逆算して、自分がやるべきことを考えていきましょう。

## ◆職業について

1学年では「働く人の話を聞く会」に向けた学習、2学年では「職場体験」に向けた学習が始まっています。また、3学年では、自分の希望の進路先決定に向けて、上級学校の先にある「就きたい仕事」を見据え始めた人もいます。今学期は、1人1人が自分の進路や将来に向けて深く考えたり行動を起こしたりする時です。

現代社会は、AI(人工知能)化が進み、今後20年に今ある仕事の約半分が無くなると言われていています。みなさんはその中で、自分が好きなこと、やりがいを感じられること、人間にしかできないことを見つけなければなりません。自分がどんな職業に興味をもち、「働くこと」についてどう考えていくか。それは、自分がどう「生きるか」について考えることにもつながります。自分の人生をより豊かにするために、「働くこと」について考え続けてください。大切なのは「どうあるべきか」ではなく「どうありたいか」。ぜひ、中学校の間に沢山のことを経験し、自分のやりたいことを見つけてください。